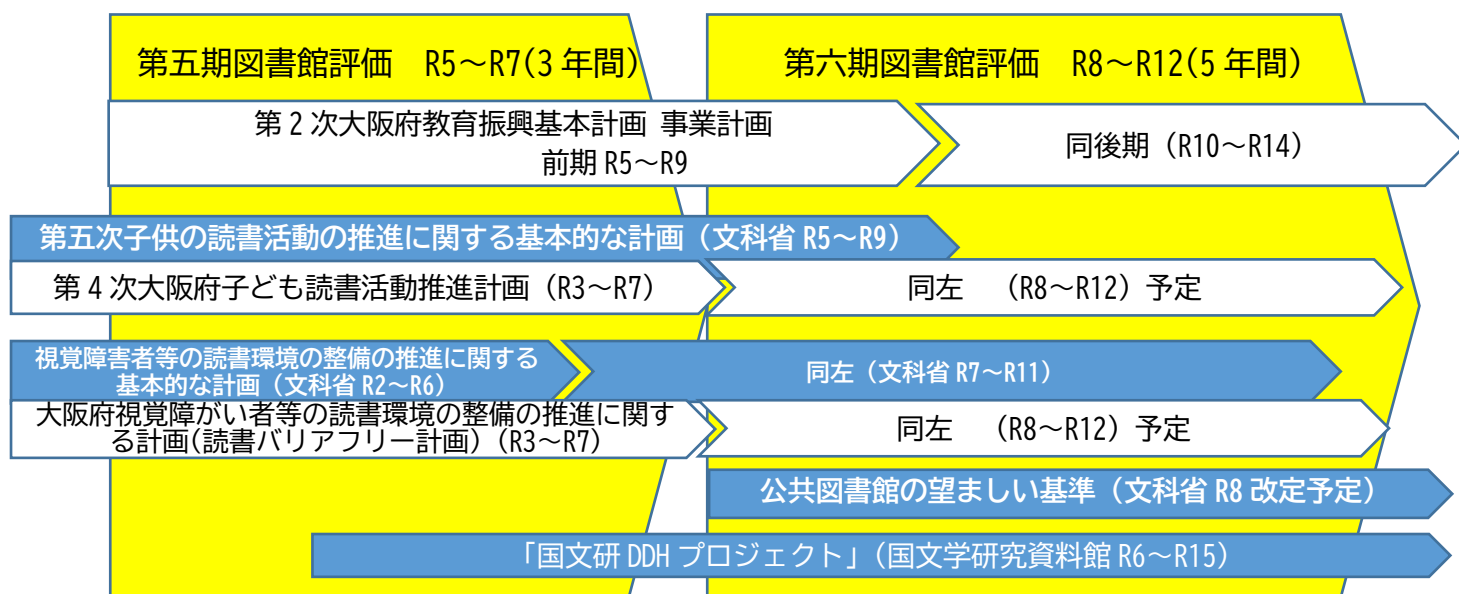


大阪府立図書館活動評価全体イメージ 第五期から第六期へ



使命

府域の図書館ネットワークの核として、広域的かつ総合的な視点から府民と資料・情報をつなぎ、府民の“知りたい”という気持ちにこたえ、“学びたい”という意欲を育み、豊かで活気あるくらしと大阪における新たな知識と文化の創造に寄与すること

基本方針

1 府立図書館は、市町村立図書館を支援し、大阪府全域の図書館サービスを一層充実させます。

2 府立図書館は、幅広い資料の収集・保存に努め、すべての府民が正確な情報・知識を得られるようサポートします。

3 府立図書館は、府域の子どもが豊かに育つ読書環境づくりを進めるとともに、国際児童文学館の機能充実、資料の利用促進に努めます。

4 府立図書館は、大阪の歴史と知の蓄積を確実に未来に伝えます。

5 府立図書館は、府民に開かれた図書館として、地域の魅力に出会う「場」と機会を提供します。

自己評価

重点事業

(基本方針から重点的に取組む事業を選定)

評価 大項目
第五期 2 ⇒ 第六期 3

年度ごとに各重点事業の自己評価、および総括で評価

基本事業

(基本方針に対応して設定)

基本方針 1～5 基本事業 1～5

評価項目
第五期 10 ⇒ 第六期 8

第五期重点取組業務の項目を整理し、目標値を設定 各評価項目を4段階で評価

基礎指標 数値による経年比較

重点事業・基本事業のうち、日常業務で継続するものを移行していくことも検討

外部評価

大阪府立図書館の活動評価について (外部評価報告)